

理科年間指導計画(シラバス)

広島市立草津小学校

第4学年

学習目標

- (1) 身近に見られる動物の活動や植物の成長を季節と関係付けながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追求する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、動物の活動や植物の成長と環境とのかかわりについての見方や考え方を養う。
- (2) 空気や水、物の状態の変化及び電気による現象を力、熱、電気の働きと関係付けながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追求したもののづくりをしたりする活動を通して、物の性質や働きについての見方や考え方を養う。
- (3) 月や星の位置の変化、空気中の水の変化の様子を時間や水の性質と関係付けながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追求する活動を通して、月や星の動き、水の変化についての見方や考え方を養う。

授業の工夫

理科の学習では、「わくわく、どきどき」するような授業を心がけていきたいと思います。そのために、自然の変化や現象を体感できるよう四季を通して動植物を継続して観察していきます。また、電池や空気・水を使ったものづくりをし、遊びを通して物の性質や働きについての見方や考え方を養っていきます。理科室では、小グループで実験を行い、一人一人が実験にかかわれるようにします。

年間授業計画

月	単 元 名	評 価 の 観 点
4 5 6	1 春のしぜん 2 電気のはたらき 夏 夏のしぜん	【自然事象への関心・意欲・態度】 自然事象に興味・関心をもって追求し、生物を愛護するとともに、見いだした特性を生活に生かそうとする。 【科学的な思考】 自然事象の変化とその要因とのかかわりに問題を見だし、変化と関係する要因をとらえ、問題を解決する。 【観察・実験の技能・表現】 簡単な器具や材料を見付けたり、使ったり、作ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく表現する。
7 9	夜空を見よう 出かけよう科学の世界へ 3 月や星	【自然事象についての知識・理解】 動物の活動や植物の成長の仕方は環境条件と関係があることや、空気、水、電気などにはきまった性質や働きがあること、月や星の位置や水が変化していることなどを理解している。
10 11 12 1 2 3	4 空気や水をとじこめると 秋のしぜん みんなで使う理科室 5 ものの温度とかさ 冬の夜空 1 冬のしぜん 6 もののあたたまり方 2 7 水のすがた 3 生き物の1年間	評 価 の 方 法 単元ごとのテスト・小テストなどを中心に、家庭学習や学習態度、発表・ノートのまとめ方など普通の学習の様子を加味して評価をします。
年間授業時数 90時間		